

火災を防ぐ④

たばこからの出火



【概要】

総務省消防庁のホームページに掲載されている「平成30年（1～12月）における火災の概要」には建物火災のうち、たばこが原因の火災は第2位となっています。なぜ、たばこから出火するか原因と対策を見てみましょう。

【原因】

①灰皿のから出火

吸殻が灰皿にたまっていると、吸殻に燃え移ってしまいます。また、ガラス製の灰皿では熱により灰皿が割れ、火が点いた状態のたばこが飛び散ってしまうことがあります。



灰皿は定期的に清掃し、水を入れるように
にしましょう！！



②ゴミ箱から出火

消えたと思った吸殻をゴミ箱に捨てた後に出火することもあります。たばこの火は消えたと思っていても消えていないことがあります。



たばこは水に浸けるなどして、必ず消えたことを確認して捨てるように
しましょう！！



近年では、電子たばこ（加熱式たばこ）も普及してきてはいますが、たばこによる火災はまだまだ、全国的に非常に多いのが現状です。今一度、たばこによる火災の危険性について考えて、火災を未然に防ぎましょう。